



## プロジェクト 「健康増進を軸としたCSVプロジェクト」 ～Vitalityで健康寿命の延伸を目指す～

受賞者

住友生命保険相互会社

所在地 〒104-8430 東京都中央区築地7-18-24

電話 03-6381-3162

URL <http://www.sumitomolife.co.jp/about/csr/csvproject/>

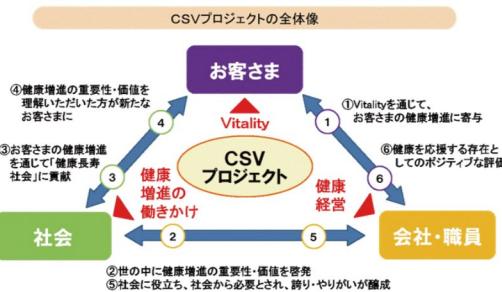


### 取組・事業実施目的

#### 3つの行動を通じて 「日本の健康寿命の延伸」を目指す

プロジェクト名にあるCSVとは「Creating Shared Value」の略語で「共有価値の創造」を意味しており、本業で社会的課題に取り組み、「社会問題の解決」と「企業価値の向上」を両立させることを目指します。

住友生命では、以下の3つの取り組みを通じて「お客さま」「社会」「会社・職員」とともに、健康増進という新しい価値を創造することで「日本の健康寿命の延伸」を目指しています。



#### ①健康増進型保険“住友生命「Vitality」”の提供

健康増進活動に「取り組むためのきっかけ」と「継続するためのインセンティブ」が働くように設計されたVitality健康プログラムを生命保険に組み込んだ健康増進型保険“住友生命「Vitality」”として提供しています。

行動経済学の理論を応用し、行動変容を促すための仕組みを導入、また、11社におよぶパートナー企業と協力体制を組んで特典(リワード)を提供することにより、お客さまの健康増進活動をサポートします。

#### ②スミセイ“Vitality Action”の実施(社会全体への健康増進への働きかけ)

健康寿命の延伸に貢献するため、地域全体を巻き込んだ健康増進の啓発のための社会貢献活動として“たいせつな人とカラダを動かそう！”をコンセプトにしたトップアスリートによる親子スポーツイベント等を全国で開催しています。趣旨に賛同いただいた自治体やNPO法人、関連財団、健康増進関係研究者等と連携したプロジェクトとなっています。

#### ③職員とその家族が健康になる

##### 健康経営の推進

住友生命グループ健康経営宣言(働き方変革による労働時間の削減、日本健康マスター検定受験等を明記)を策定し、着実に実行しています。



### 取組・事業の概要と特徴

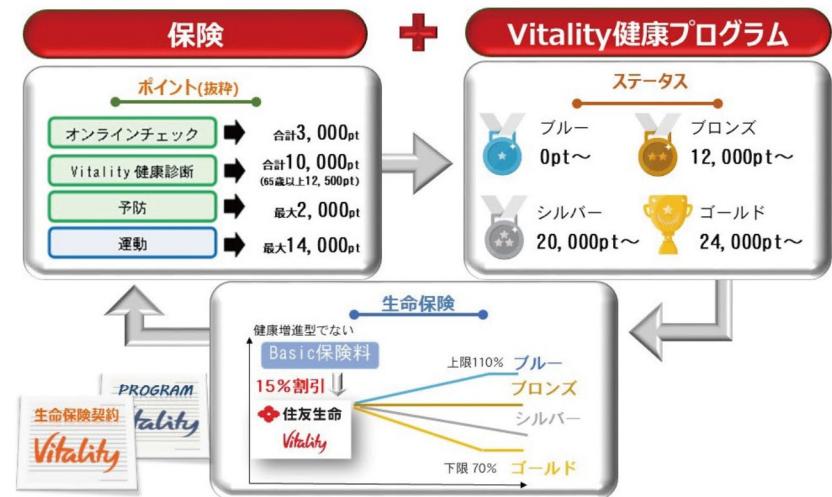
#### 健康増進型保険 “住友生命「Vitality」”の仕組み

“住友生命「Vitality」”は「病気等のリスクに備える」という従来の生命保険とは一線を画し、「毎年の健康診断や日々の運動等の継続的な健康増進活動を評価し、保険料が変動することにより「リスクそのものを減少させる」ことを目的とした商品です。

##### «おもな仕組み»

- ◆日々の歩数や心拍数を評価する上で、ウェアラブルデバイスやスマートフォンアプリで計測されたデータを活用。
- ◆11社のパートナー企業にご協力いただき、健康増進活動への取組みと継続をサポートする為のお客さま向けの特典(リワード)として様々な商品・サービスの割引等を提供。

- ◆行動経済学のナッジ理論\*を応用し、行動変容を促すための様々な仕組みを導入。
- (※)「ナッジ」(=nudge)は「ひじで軽くつつく」という意味で人々を自発的に望ましい方向に誘導する手法に関する理論。



### 健康寿命をのばすポイント

#### “健康増進を軸としたCSVプロジェクト”がもたらす価値

- 2017年から本格的にスタートした本プロジェクトですが、現時点(2018年11月末)で次の成果が挙がっております。
- ◆“住友生命「Vitality」”に約13万人にご加入頂き、お客さまの健康増進活動をサポートさせて頂いております。
  - ◆スミセイ“Vitality Action”に約3万人にご参加頂き、運動を始めるきっかけや健康に関する知識を深めて頂きました。
  - ◆職員とその家族が健康になるための各種取組みを行い、働き方変革による労働時間の削減(2017年度 総労働時間 前年比△2.7%)、日本健康マスター検定に7千人以上の役職員が合格を果たす等の結果が出ています。

住友生命は「日本の健康寿命の延伸」を実現することを目指し、これからも全社を挙げて取り組んで参ります。